

第 19 回八戸市中心市街地活性化協議会

議 事 録

1. 開催年月日 平成 26 年 12 月 16 日 (火) 15:30～16:25
2. 開催場所 八戸商工会館 4 階大会議室
3. 出席者数 (1) 委員 19 名
(2) オブザーバー 3 名
(3) 事務局 5 名 (タウンマネージャー含む)
(4) 随行者 3 名

4. 議事の概要

事務局から開会を宣し、福島会長挨拶の後、事務局から規約第 14 条により委員 35 名の内、19 名が出席したことから定足数を満たし、協議会として成立する旨及び会長が議長となる旨を説明。その後議長は直ちに議事に入った。

第 1 号議案 専門部会の進捗状況について

事務局から、空き床対策検討部会、交通アクセス検討部会、花小路整備部会の 3 つの専門部会の進捗状況について説明した。

第 2 号議案 第 2 期八戸市中心市街地活性化基本計画の第 2 回変更 (案) について

八戸市まちづくり文化推進室の下斗米 GL から、「六日町地区複合ビル整備事業」における基本計画の変更内容について説明した。

第 3 号議案 特定民間中心市街地経済活力向上事業計画の経済産業大臣認定申請について

株江陽閣の山内企画室長から、同社が計画する「六日町地区複合ビル整備事業」について、特定民間中心市街地経済活力向上事業計画の経済産業大臣認定申請に伴い、事業計画と予測事業効果を説明した。議長が議場に諮ったところ、下記の意見が出された。

(委員 A) 横断歩道がないのに、はっち前の道路を横断している人が多いので、何らかの形で交通安全に配慮してもらいたい。

(八戸市) にぎわい形成事業検討委員会において検討する。

(会 長) 全国に似たような施設はあるか。あれば情報収集して更に良い計画としてほしい。

(江陽閣) 静岡に似たような施設はあるが、特定民間中心市街地経済活力向上事業計画を申請しての事業は初と思われる。

※事務局から、第 2 期八戸市中心市街地活性化基本計画の第 2 回変更に対する当協議会の意見書 (素案) について説明した。議長は議場に意見を求めたところ、全員異議なく原案どおり承認された。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、16 時 25 分に閉会した。